

大矢野中学校租税教室の開催

11月8日（水）大矢野中学校において租税教室を行いました。
今回は、初めての取組みで、財務局から税金の重要性と増税についての意見、天草法人会 青年部会が消費税増税は経済状況影響が大きいので増税反対の意見を述べました。
生徒たちはその後各教室に戻り、財務局又法人会青年部会の意見について、意見交換を行っていました。
生徒たちに、一方的な考えではなく、考え方の多様性を求めるような授業が出来たと思います。初めての事で準備の時間もあまりなく反省点がいくつもあります、このような授業が天草法人会青年部会の租税教室の枠を広げるように思います。



法人会青年部会



財務局



教室の様子



●租税教育の出前授業 8日、大矢野中であり、3年生約130人が参加した。消費税率引き上げに関心を持つてもらおうと、県租税教育推進協議会が開催。天草法人会と九州財務局の職員が講師を務め、税率引き上げで予想される消費の冷え込みや、少子高齢化の進行で膨らむ社会保障費の確保など、功罪両面について説明した。